

令和6年7月16日

国際学会参加報告

令和6年7月7日から7月10日において、40th Annual Meeting of European Society of Human Reproduction and Embryology (ESHRE)に参加し、発表を行いましたので、下記の通り報告いたします。

記

1. 参加した目的

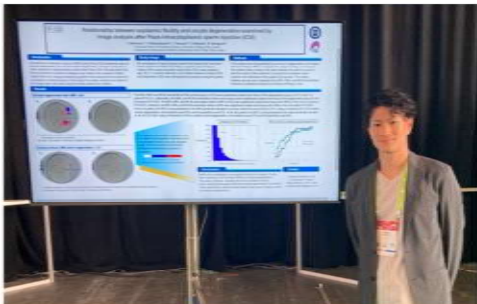
研究テーマ「Relationship between ooplasmic fluidity and oocyte degeneration examined by image analysis after Piezo-intracytoplasmic sperm injection (ICSI) : Piezo-ICSIにおける卵細胞質流動性の動画像解析はICSI後の卵子の変性を予測することが可能である」の研究をePosterにて発表するため。

2. 開催日時：令和6年7月7 - 10日

3. 開催場所：RAI Amsterdam、Amsterdam、Nederland（会場、地名、国名）

4. 感想

本大会でESHREは2回目の参加となります。規模は例年1万人近くが参加し、2024年度の採択率は約46%と低く、最先端の生殖医療を学ぶ上でこの上ない国際学会であることを改めて実感しました。私が取り組んでいる生殖医療における動画像解析分野において、ビッグデータと人工知能を用いて画期的な解析システムの開発、およびそのシステムの臨床的有用性について調査した報告が複数ありました。現在の研究をさらに発展させる上で参考になる要素を沢山知ることができ、とても貴重な機会を得ることができました。参加する上で私をサポートしてくださった方々に深く感謝申し上げます。



以上